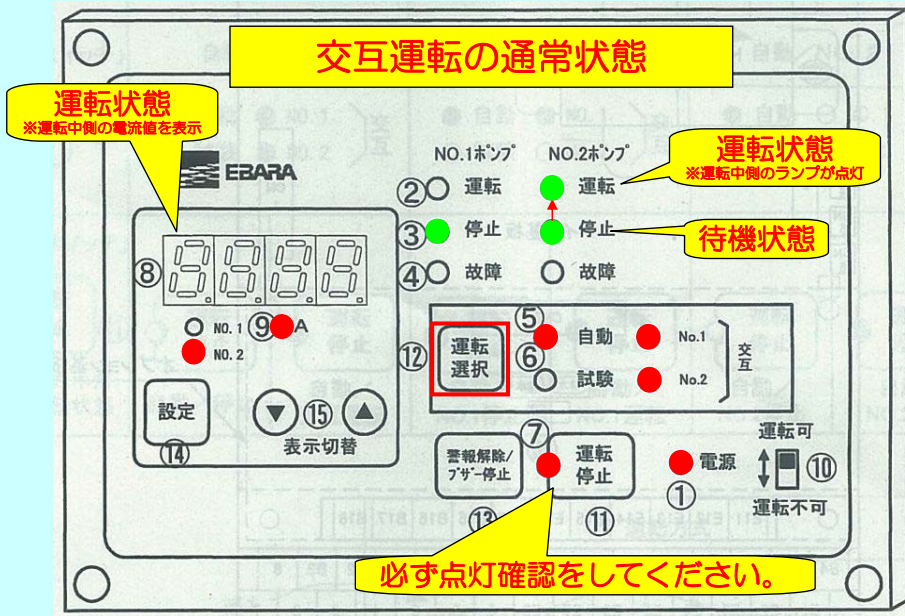


受水槽清掃時の操作方法

ポンプ故障時の対処方法

1. ポンプの選択操作を各々のポンプ制御盤で行って下さい。



～例：NO, 1 水槽清掃時～

- 上記制御盤の赤線で印した『**運転選択**』をおして、ポンプを選択して下さい。
自動・NO, 2を選択して、NO, 2の『**単独自動運転**』にしてください。
- 『**電極切替盤**』のスナップスイッチをNO, 2にあわせてください。(両方)
注) ※電極棒の選択をしてから、水槽の水抜き・水張りをしてください。
- NO, 1 受水槽のサクシオン管主弁を閉めてください。
NO, 1 受水槽の引込管パイロット弁を閉めてください。(引込主弁でも可)
- 受水槽内清掃作業 (水抜き⇒清掃)
※作業中は、操作しないで下さい。
- NO, 1 が終了したら、NO, 1 側の水槽へ水を貯めて下さい。
(4, で閉めた引込管弁を開く)
- 満水になりましたら、上記2の通り受水槽選択を逆側NO, 1へ設定変更してください。
- NO, 2も終了しましたら受水槽へ水を貯めて下さい。
- 満水状態になりましたら、制御盤の赤線部分のスイッチを押して、共用を選択して下さい。

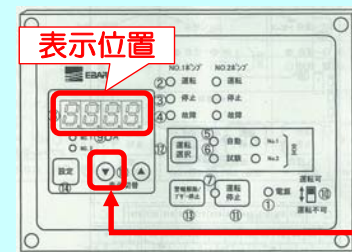
※作業終了となります。お疲れ様でした。最後に再度、各弁の『開』と各制御盤が1の待機状態である事を確認願います。

1. 管理人室の警報盤『給排水警報』に異常内容が発報します。内容をご確認ください。

① 受水槽満水	② 受水槽減水	③ 高架水槽満水A 1・2・4号棟 高架水槽	④ 高架水槽減水A 1・2・4号棟 高架水槽	⑤ 高架水槽満水B 3号棟 高架水槽	⑥ 高架水槽減水B 3号棟 高架水槽	⑦ 揚水ポンプ故障1 1・2・4号棟 NO.1	⑧ 揚水ポンプ故障2 1・2・4号棟 NO.2
⑨ 揚水ポンプ故障3 3号棟 NO.1	⑩ 揚水ポンプ故障4 3号棟 NO.2	汚水槽満水	汚水ポンプ故障1	汚水ポンプ故障2	フロアポンプ故障1	フロアポンプ故障2	フロアポンプ故障3
フロアポンプ故障4	空き	空き	空き	空き	空き	空き	空き

※上記『給排水警報』の①～⑩が点灯した場合は、給水設備の異常が発生しています。内容確認の上、ポンプ室内制御盤を確認してください。

2. 故障表示がポンプの制御盤に表示されます。(▼ボタンを2回押してください)



項目	操作内容表示 (●は点灯、○は消灯)	備考	
表示操作	常時表示	No.1電流 ●NO.1 ○NO.2 ●A	
	▼ボタン(1回)	No.2電流 ○NO.1 ●NO.2 ●A	
	▼ボタン(2回)	故障・警報 ○NO.1 ○NO.2 ○A	故障・警報発生時のコードを表示します。
	▼ボタン(3回)	No.1電流 ●NO.1 ○NO.2 ●A	NO.1電動機電流表示に戻ります。

3. 表示された警報項目を確認の上、ポンプメーカーへご連絡ください。

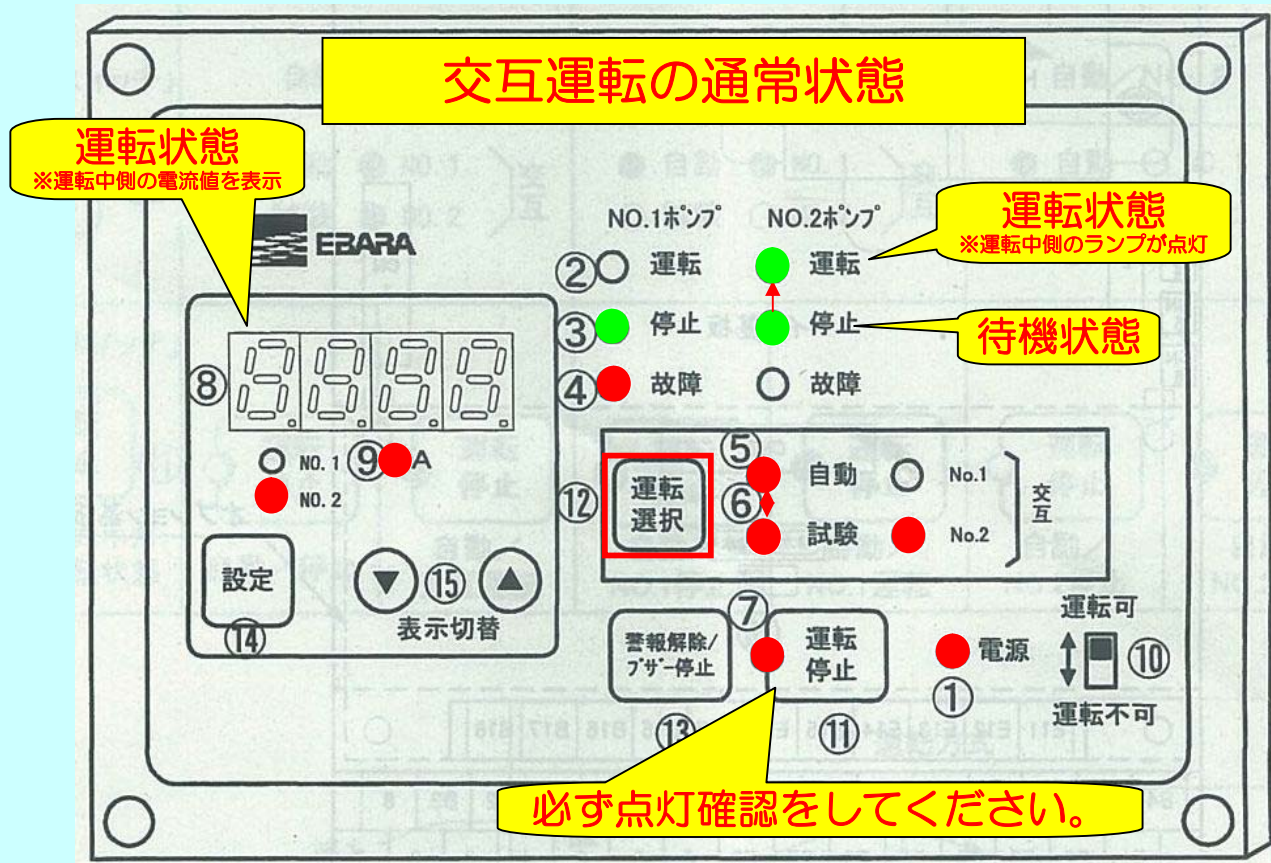
項目	コード表示(※=1→NO.1ポンプ, ※=2→NO.2ポンプ)			対処方法
	表示内容	表示	表示	
故障・警報コード	漏水	F-5※	F-8※	電動機配線の点検、修理
	*電動機過負荷	F-1※	A-0※	点検・修理
	*電動機欠相・反相	F-2※	F-L1	電源配線調べる
	*ポンプフィンチング	F-3※	F-U1	点検・修理・交換
	*吐出圧異常低下	F-4※	F-H1	点検・修理・交換
	*電動機浸水検知	F-6※	F-L3	点検・修理
	*サーマルプロテクタ	F-7※	F-H3	点検・修理・交換
	*水位センサー異常	F-L4	F-L4	点検・修理
	*EEPROMエラー	E-00	E-00	基板点検・修理
	故障・警報コード	*電動機オートカット	F-8※	F-8※
	ポンプインターロック	A-0※	A-0※	-
	受水槽満水	F-L1	F-L1	受水槽点検
	受水槽減水	F-U1	F-U1	受水槽点検
	受水槽満水	F-H1	F-H1	受水槽点検
	高架水槽減水	F-L3	F-L3	高架水槽点検
	高架水槽満水	F-H3	F-H3	高架水槽点検
	*水位センサー異常	F-L4	F-L4	電極棒点検
	*EEPROMエラー	E-00	E-00	基板点検・修理

4. 手動で強制運転にてポンプアップする場合は『**運転操作方法**』を参照に操作してください。

5. 連絡先 揚水ポンプ機種/型番 1・2・4号棟 80EVMML3511
3号棟 65EVMML457.5

単独 自動・強制 運転方法

※『ポンプ故障時の対処方法』にそって対処完了後、修理担当者到着までの間、『断水トラブル』を回避する為、下記の手順に従い『故障していないポンプ』での**単独自動**運転に設定してください。



～例：NO, 1 故障の場合～

強制運転

1. ポンプ故障警報と同時に『高架水槽減水』警報が発報した場合は、『断水トラブル』を回避する為、手動にて強制的に揚水してください。

制御盤内赤枠の『**運転選択**』を数回押して 【**試験**】・【**NO,2**】をそれぞれ点灯させてください。

2. 『**運転停止**』ボタンを押すとポンプが**起動**します。

自動運転

3. 『高架水槽減水』警報が消えたら『**単独自動**』運転に切り替えます。

制御盤内赤枠の『**運転選択**』を再度、数回押して 【**自動**】・【**NO,2**】をそれぞれ点灯させてください。

4. この状態で**自動運転状態**となります。断水トラブルは回避できます。
故障側のポンプのメンテナンスを早急に手配してください。

※作業終了となります。お疲れ様でした。最後に再度、各弁の『**開**』と『**運転停止**』ランプが**点灯**している事を確認してください。